

太宰府市民の皆さん、
こんにちは!

ほたる

2026年10月 第46号

県議会議員

わたなべ美穂です!

県政・県議会の正常化に向けて

高額な海外活動などの一連の問題によって県民の皆さまに大きな不信を抱かせたことに、議員の1人として深くお詫びいたします。

私わたなべ美穂は、徹底した議会改革を断行するため、私を含め8名の議員と共に従前の会派から分流し、新たな会派「県民の声ふくおか」を立ち上げました。

私はこれまでも政務活動費使途の公開や太宰府市内44自治会すべてで県政報告会を実施するなど、身近で信頼できる県政の実現に取り組んでまいりました。

今後強力に議会改革を加速させてまいりますとともに、太宰府市民の皆様に対しては、これまで同様、誠実かつ丁寧な活動を通して、県議会の信頼回復に努めていく所存です。

わたなべ美穂

開
む
会

県政報告会のご案内

どなたでもどこの地域でもご参加いただけます。

日時 11月7日(土)

午前10時

場所 長浦台共同利用施設
(長浦台1-9-6)

午後1時30分

場所 青葉台共同利用施設
(青葉台4-7-1)

日時 11月28日(土)

午前10時

場所 五条公民館 (五条1-4-28)

午後2時

場所 いきいき情報センター205～207
(五条3-1-1)

9月議会報告

代表質問

所属する会派の代表質問で主だった項目をご報告いたします。

Q.知事が公約にしていたワンヘルス関連事業について、唐突に行政改革審議会に評価をゆだねると発表されたが、他者に任せる前に自身でその検証を行うべきではなかったか。来年度予算は審議会の答申を待って考えるのか？

A.県民の皆様の理解と信頼を取り戻すため、公平な視点と透明性を確保しご納得いただけるプロセスが必要と考え、行政改革審議会に諮問した。来年度予算は、審議会の答申が出るまではワンヘルス関連事業の中で凍結可能なものは実施を見合わせる。

Q.ワンヘルス関連事業予算について、例えば2億8千万円のマニユメントなど1億を超える事業について、所管の委員会でも説明がなかった。今後は予算や知事が推進する事業など基準を設け、議会に説明すべきでは？

A.統一的な基準を作ることは難しいが、新たに取り組む全ての新規事業や重点事業について、各会派に資料提供し示していく。

Q.ワンヘルス体験学習ゾーンでは、事業の契約方法に「特命随意契約」が用いられている。基本構想策定費684万円で落札した事業者が、基本設計・実施設計など合計9億2224万円の事業全部を担うこととなった。特命随意契約とは一体何なのか？なぜ今回その方法を用いたのか、今後高額な特命随意契約は庁内に設置している「随意契約審議会」とは別に外部の専門家による検証を取り入れるべきでは？

A.特命随意契約とは、契約内容が本来の業務内容と密接な関係を有する相手との契約が必要不可欠な場合に用いる。今回の事業者は基本構想におけるコンセプトなどに独自の創造性と構想力があり、これを継続的・効果的・効率的に基本設計・実施設計などに反映させることが必要であるため、特命随意契約を結んだ。外部検証は、透明性の確保に資するため今後調査研究を行っていく。

不登校児童生徒保護者との意見交換

現在、不登校児童生徒の数は全国・県ともに過去最高となっています。子どもたちが学校に行きづらくなった時の、保護者の精神状態や自治体における支援体制の在り方など多くの課題をお聞きすることができました。



手話で

危険!!!

立てた人差し指・中指を
右のおでこにこすりつけ、
上下に動かす



資料：糸島市公式ウェブサイトより

皆さんの声
をお聞かせください!

あなたとつながる県政
わたなべ美穂 事務所

〒818-0125 太宰府市五条3-4-38
電話:092(918)1121 FAX:092(918)1128

WEBサイトも
ご覧ください!

